

公表

事業所における自己評価総括表（放課後等デイサービス）

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービスKODACHI			
○保護者評価実施期間	2025年 4月 1日 ～ 2025年 4月 20日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	21	(回答者数)	12
○従業者評価実施期間	2025年 4月 1日 ～ 2025年 4月 20日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数)	7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 4月 30日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	教育的アプローチを基盤とした支援が特徴で、発達段階に応じた明確な指導方針がある。 個別支援計画の質が高く、子ども一人ひとりに合わせた支援を実施している。 職員間の連携・情報共有がしっかりと行われているため、支援の一貫性が保たれている。	支援内容や教材を子どもの特性に合わせて個別調整している。 環境構成に工夫があり、集中しやすい・落ち着ける空間づくりを意識。 職員会議やケース検討を通じて、支援方針の統一を図っている。	支援計画の成果指標（到達目標）の明確化と、評価プロセスの体系化。 職員間での支援スキルや知識の共有・研修をさらに強化。 ICTツールやデジタル教材を活用し、支援・記録を効率化。
2	保護者との信頼関係が厚く、フィードバック体制も整っている。 保護者アンケートでは、安心感・信頼感・職員対応の良さに高い評価を得られた。	保護者との面談・連絡帳・報告書を通して、支援の見える化を行っている。 安全面・衛生面に配慮した環境整備やルールづくりを徹底している。	保護者への支援理解促進（勉強会・家庭支援連携）の拡充。 学校・地域支援機関との連携強化による支援ネットワークの発展。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	一部で物理的環境（スペース・動線）の制約があり、活動の自由度に影響。 利用児童数に対して職員配置や時間的余裕がやや不足する時期がある。	人材確保の難しさ、専門職員の育成に時間がかかること。 利用児童の多様化により、支援内容が複雑化している。	職員育成計画の明確化と、OJT・外部研修の継続的実施。 支援環境の再構成（動線整理・家具配置・防音対策など）による活動効率化。 ICTを活用した情報共有・記録・報告の効率化。
2	保護者支援・地域連携の活動が一部の職員に偏りがち。 職員の経験・スキル差により、支援の質にばらつきが出る場面がある。	施設構造上の制約（空間・設備面）で、活動設定に工夫が必要。 保護者・地域・関係機関との調整負担が職員に集中している。	チーム内でのローテーションやメンター制度導入によるスキル均一化。 保護者や学校との連携強化を通じて、支援の一体感を高める。
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果（放課後等デイサービス）

事業所名 児童発達支援・放課後等デイサービスKODACHI

公表日 2025 年 4 月 30 日

利用児童数

21

回収数

12

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	9	2	1			
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	10	2				
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	8	4				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	11	1				
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	11		1			
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	11		1			
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	11	1				
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	11	1				
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	11	1				
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	11	1				
保 護 者 へ の 説 明 等	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	6	6				
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	12					
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	11	1				
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	6	4	2			
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	10	2				
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	10	2				
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	11	1				
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	8	4				

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	10	1	1		
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	11	1			
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	9	2	1		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	10	2			
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	9	3			
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	8	4			
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	10	2			
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	11	1			
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	11	1			
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	11	1			
	29	事業所の支援に満足していますか。	11	1			

公表

事業所における自己評価結果（放課後等デイサービス）

事業所名		公表日 2025 年 4 月 30 日				
児童発達支援・放課後等デイサービスKODACHI						
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7		自由時間での遊ぶ広さは確保していると思う。工夫点、スペースが仕切られた場所がある、また仕切ることができる。	改善点、設備上難しいと思うがトイレと手洗い場が同じ個室であること。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	1	日によって スポットさんに入っていた事で 難しい状況の時もある。	日によってはスポットの方に頼らなければいけない時があり、きちんと見切れていないことがある。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7		棚が倒れないようにする事は必要かと思う。安全に配慮して進めているが、ロッカーの定着など追いついていないところがある。	安全に配慮して進めているが、ロッカーの定着など追いついていないところがある。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7		ものの場所を定め指示のシールを貼ったり、ティッシュ等自分で出来ることはやれる環境にしている。壊れたもの、使いにくいものは管理をしている。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4	3		クールダウンの部屋があると良い。 "個室"はない認識です。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	3	4		自分が頻度の少ないアルバイトだからかもしれませんが、個人の支援計画などの共有はされてないので、具体的に必要な支援内容(アセスメントシート等)をどこかタイミングで把握できたら、本人らもう少しフォーカスを当てられる気がします。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	2		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	4		日々の業務の中での話を受けて職員で共有して話しているが、改めて機会を作れてはいない。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	6		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	2		
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	1		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5	2		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7		適所アドバイスはいただいております。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	3		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3	4		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	2		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	2		

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7		その日の状況によって 臨機応変に活動を変更している。現状の姿を鑑みて、その日その日適宜工夫されている。 日頃から意識している実感があります。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5	2		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7		日頃から意識している実感があります。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	1	日頃から意識している実感があります。 非常勤での打ち合わせはないが個別に話をし て振り返りすることはある。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につ なげているか。	6	1	日頃から意識している実感があります。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの 必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	2		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み 合わせて支援を行っているか。	7		日頃から意識している実感があります。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定 をする力を育てるための支援を行っているか。	7		日頃から意識している実感があります。	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、 そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	2		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教 育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	1		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻 の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適 切に行っているか。	7		日頃から意識している実感があります。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援 事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4	3		
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等 へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している か。	1	6	まだそのようなお子さんはいません。 まだ移行をするケースがないため、提供はし ていない。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスー パーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5	2		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する 機会があるか。	7		日頃から意識している実感があります。	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	4	3		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課 題について共通理解を持っているか。	7		日頃から意識している実感があります。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラ ム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会 や情報提供等を行っているか。	4	3		
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っ ているか。	7		日頃から意識している実感があります。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思 の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや 家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	2	日頃から意識している実感があります。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、 保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7		日頃から意識している実感があります。	

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7		日頃から意識している実感があります。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	5	2		
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	1	日頃から意識している実感があります。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	3	4		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7		日頃から意識している実感があります。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	1	日頃から意識している実感があります。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	6		
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	1	日頃から意識している実感があります。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	1	日頃から意識している実感があります。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6	1	日頃から意識している実感があります。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	2	日頃から意識している実感があります。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	1	日頃から意識している実感があります。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	1	日頃から意識している実感があります。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	2		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7		日頃から意識している実感があります。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6	1	日頃から意識している実感があります。	